

男女共同参画講座をご案内します！

興味がある講座などで学んでみることで、男女共同参画について理解を深める第一歩です。なお、「参加」と「参画」は、似ていますが違った意味です。参加は元からあるものに加わることで、参画は計画の段階から加わることを言います。あなたも積極的に「参画」するために、まず「参加」して学ぶことから始めてみませんか。

男女共同参画について学べる 「出前講座」

出前講座は、花巻市男女共同参画推進員による男女共同参画についての解説や寸劇を通して男女共同参画社会について楽しく考えられる内容になっています。希望する時間に合わせてメニューを組み合わせることもできます。寸劇は台本から同推進員が考えており、身近な内容になっています。コミュニティ会議や地域などの集まりの際に、出前講座を利用し、男女共同参画について学習してみませんか。推進員と共に男女共同参画についての

理解を深め、学んだことや再確認したことを家庭や地域での活動に生かしましょう。

- 講師 花巻市男女共同参画推進員
- 料金 無料
- 申込方法 開催の1カ月前を目安に下記へ電話でご相談のうえ申し込み
※10人以上の参集で開催します
- 問い合わせ・申し込み 本館地域づくり課 (☎41-3514)

■出前講座の内容

メニュー	内容
ちょっと待った！ (20分程度)	男性3人の飲み会で妻の愚痴を言い合う夫たちに対し「ちょっと待った！」と反撃する妻の話から、お互いについてもう一度考えてみましょう。
寸劇 えっ！私が役員！？ (20分程度)	自治会に女性の役員を選出することになり、会長たちはみんなが推薦する2人の女性に当たってみます。しかし、1人はかたくなに辞退。もう1人はやる気はあるものの夫が反対します。女性役員の出は前途多難です。
息子がご飯支度？ (10分程度)	娘と息子がいる東和子さん。2人とも結婚して共稼ぎです。娘婿が家事をしてくれることに喜んでいましたが、東京にいる息子のところに行ってみると…？
グループワークと簡単な講話 (30分～1時間程度)	数人のグループ単位で身近なテーマについて、みんなで話し合いながら考えます。

受講者の感想

「とても楽しく受講しました」「方言が豊かで、寸劇も楽しく演じられていて良かったです」

令和3年度花巻市男女共同参画学習講座 「人生100年！～これからの私のためのライフデザイン～」

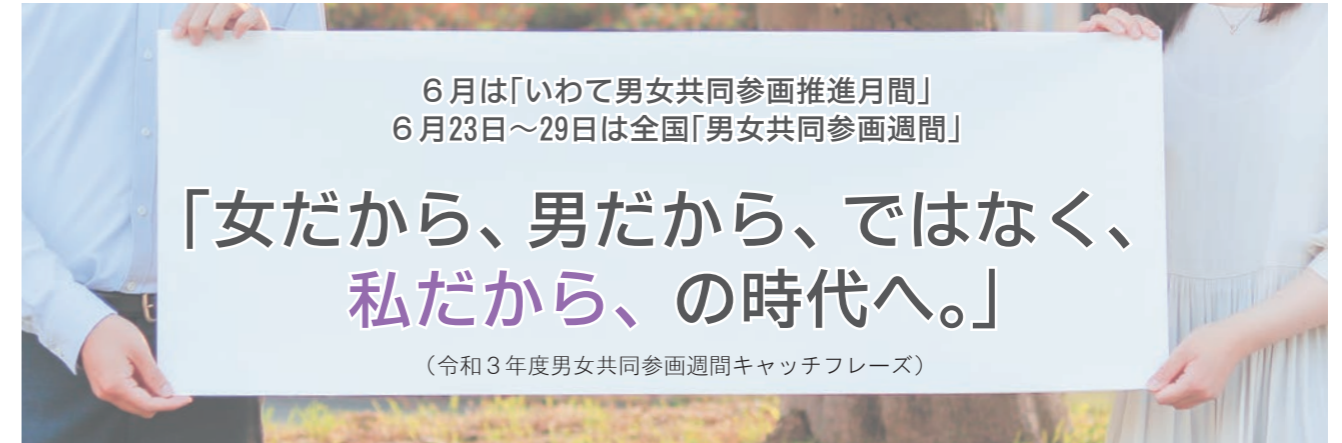
これまでの自分を振り返り、これからのライフプランを考える大人の女性を対象とした講座です。自分の持っている力を生かすためにどう学び続けるのか考えてみませんか。

- 日時 7月21日(水)、午後1時30分～3時30分
- 会場 まなび学園
- ※オンライン(Zoomアプリ)による受講も可能です
- 講師 エンパワーメント11(い)わて 代表 高橋 福子 さん
- 定員(先着順) 会場20人、オンライン20人
- 参加料 無料

- 申込受付期間 6月21日(月)～7月13日(火)
- 申し込み方法 ▶会場受講…電話、ファクス、メールのいずれかで下記へ▶オンライン受講…メールで下記へ
- ※ファクス、メールの場合は①住所②氏名③電話番号④受講方法⑤▶会場受講の場合…無料託児希望の有無[対象は1歳以上の未就学児]▶オンライン受講の場合…メールアドレスを明記
- 問い合わせ・申し込み 本館地域づくり課 ☎41-3514 ☎22-6995 ✉kyodo-danjo@city.hanamaki.iwate.jp



男女共同参画情報We(ウィー)「We」は日本語で「私たち」。男女共同参画を「私たちみんなで考え、みんなで進めたい」という願いが込められています。



「知っていますか？」
「男女共同参画社会」
「男女共同参画社会」とは、みんなが共に仕事や家庭、地域生活など、さまざまな活動を自らの希望に沿った形で展開し、個性や能力を発揮することで、夢や希望を実現できる社会です。
性別を問わず、制度や慣習による差別をなくし、利益や責任を分かち合い、誰もがお互いを尊重するという意味があります。

■男女共同参画社会実現に向けて必要なこと

男女共同参画社会の実現のためには、次のようなさまざまな取り組みが必要です。

- 社会における男女の参画の促進
- ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活との調和)の推進
- ドメスティック・バイオレンス(DV)などの暴力を許さない社会づくり
- 「男だから」「女だから」と性別によって役割を固定的に捉えることをなくす意識啓発

市では、平成28年度～令和5年度を計画期間とする「第2次花巻市男女共同参画基本計画」に基づき、年次報告書を作成。年に1度計画の進捗状況を計り、事業の改善につなげています。

今後「男女(みんな)が互いに認め合い、ともにきらめくまち」を目指し、男女共同参画学習講座をはじめとする啓発活動、情報発信などを継続して行っていきます。

■市の取り組みは？

性別による固定的な役割分担意識をなくそう いわて宣言

東京圏以外の出身地から東京圏に流入した女性は、それ以外の女性に比べて「地元には『夫は外で働き、妻は家庭を守るべき』という意識を持っている人が多い」と考えている人の割合が高いことが指摘されています(*)。このことから、令和3年2月、「いわて女性の活躍促進連携会議」は、「いわてで働く推進協議会」との連名で宣言を行いました。

*国土交通省「企業等の東京一極集中に関する懇親会とりまとめ」より



▲男女共同参画推進員が作成・配布しているパープルリボン

「地域で男女共同参画を推進する」「花巻市男女共同参画推進員」

「花巻市男女共同参画推進員」は、市から委嘱を受け、地域の男女共同参画を推進するための活動をしています。現在、20人の推進員が皆さんと市とのパイプ役となり、活躍しています。

推進員は、市民の皆さんへ啓発活動を実施しているほか、女性に対する暴力根絶のシンボル「パープルリボン」を作成・配布。さらに、市が実施する男女共同参画講座などのスタッフとしても活動しています。

また、市民の皆さんからの依頼により、各種団体の研修会などに伺い、男女共同参画社会について楽しく、気軽に学べる「出前講座」を行っています。